



FSC

www.fsc.org

100%

適切に管理された
森林資源を使用し
ています

SC C103704



浜松市

みんなで創る、元気な未来。

notebook

浜松市

農林水産ノート

平成 29 年 11 月号

・ 農林水産情報発信WG(ワーキンググループ)
がほぼ毎月配信します

・ ホームページやフェイスブックなど発信した情報
を中心にまとめます

【特集】

「浜松ウッドコレクション2017」受賞作品を発表!!



最優秀賞作品
【左】はらっぱ保育園
【右】T-house

浜松ウッドコレクションは、機能性やデザイン性などに優れた天竜材を使用した建築物（住宅、非住宅）や木製品、家具などを収集・表彰し、市内外に広く発信することを通じて、天竜材の利用拡大やブランド力の強化に繋げることを目的に実施しています。

初回である今年度は、浜松市内の建築物（住宅、一般建築物）を対象に実施し、住宅部門に25件、一般建築部門に16件の応募がありました。応募作品は静岡文化芸術大学寒竹伸一デザイン研究科長を審査委員長とする審査委員会が審査し、選ばれた受賞作品の発表と表彰式を10月31日に開催しました。

受賞者からは、「記念すべき初回に受賞することができ、大変喜ばしい。今後も天竜材の普及に努めていく。」といった声が聞かれました。



一般建築部門の最優秀賞は、(株)ランドデザインが設計し、(株)杉浦組が施工した「はらっぱ保育園」が受賞しました。4つの棟で構成された園舎の間を走りまわると子供たち。入口正面の大きな桧の丸太柱は子供たちの格好の遊び場であり、園のシンボルでもあります。高さ・広さ・形状の異なる変化に富んだ多様な空間は、子供たちの好奇心や創造力が刺激されます。生きる力・学ぶ力を養う「家」として園舎をデザインしたものです。大きくなっても、たくさんの思い出とともにこの園舎が心に残ることでしょう。



一般建築部門では他に、優秀賞2件、特別賞1件が表彰されました。また、10件が入賞しています。

【優秀賞】



「浜松信用金庫於呂支店」

【優秀賞】



「HALLAB (ハルラボ)」

【特別賞】



「永田木材株式会社
事務所・セミナールーム」

住宅部門の最優秀賞は、(株)長谷守保建築計画が設計し、(有)安間工務店が施工した「T-house」が受賞しました。間口の広い敷地の南面に広がる自然を最大限感じられるように、門型のフレームで深い庇を作り、開口部や木部などを守りつつLDKと庭、そして景色をひとつながりとしています。木構造と板金のエッジのディテールによって、また繁垂木によって陰影のある天井面を作り、鉄骨でなく木造だからこそできる現代的な表現を追及しています。



住宅部門では他に、優秀賞 4 件、特別賞 1 件が表彰されました。また、14 件が入賞しています。

【優秀賞】



「越屋根の家」

【優秀賞】



「駘蕩の家」

【優秀賞】



「山東の家」

【優秀賞】



「Y 様邸」

【特別賞】



「天竜の自然を生かす佇まい」

※全ての受賞作品は、林業振興課のホームページでご覧いただくことが可能です。

[浜松ウッドコレクション 2017](#)



■担当者のコメント（林業振興課）

地元の人たちが「天竜材」に興味を持ち、使ってくれることを期待しています。デザイン性や機能性に優れた建物が増え、地元だけでなく、全国に「天竜材」が広がっていけばと思っています。

「浜松ウッドコレクション」は、初の試みでしたが、応募総数 41 件と手応えを感じました。「天竜材」の認知度アップには効果的な取組だと考えます。今後は対象を全国・木製品等にも広げて実施していきたいと思っています。

【浜松市農林水産トピックス】

FSC 国際会員総会参加、次回総会の誘致活動を実施（10月8日～12日）

カナダ・バンクーバーで開催された「FSC 国際会員総会」に出席し、次回（2020年）会員総会の浜松開催に向けて、農林水産担当部長等が FSC 国際本部に対して誘致活動を行いました。

開催が実現すれば、日本初開催となることに加え、東京五輪の開催年でもあることから、日本・浜松市の FSC の取組を世界へ発信でき、FSC の認知度向上の絶好の機会となることが期待されます。



首都圏での農林水産物 P R 「浜松 Premium Dinner」開催(10月23日・24日)

ワールドベストレストランにランクインし、ミシュランの星付きレストランである東京「傳」（でん）にて、本市農林水産物等を用いた PR イベントを実施しました。

イベントに先立ち、料理雑誌関係者などを招き、記者発表と試食も行い、首都圏の多くの方々にむけて浜松産食材の魅力を感じていただくことができました。

【参考 URL】

http://www.onestory-media.jp/post/?id=1490&title_id=1935&_token=71f69d4abd93ddc9d1e8bc5e729b9dd1ea992276



市と西部農業経営士会との意見交換会（10月30日）

地域農業者の目標となり、積極的に地域農業をけん引している農業経営士 13 名と市の意見交換会が行われました。①農業経営の改善（雇用対策、経営管理）、②生産環境の整備、③新規就農者・後継者の支援体制についての 3 つの観点から意見や要望が挙げられました。今後も西部農業経営士会との意見交換会を進めていく予定です。



第 2 回浜松市わん day 茶ろん・第 10 回浜松市茶品評会表彰式(1 0 月 3 1 日)

浜松市茶振興協議会が、奥浜名湖田園空間博物館総合案内所において「第 2 回浜松市わん day 茶ろん～第 10 回浜松市茶品評会表彰式～」を開催しました。

品評会で入賞された方の表彰式と、入賞茶の試飲や、生産者による試飲販売会などが行われ、訪れた多くの観光客に浜松産の高品質なお茶を PR するよい機会となりました。



フードメッセ in 新潟での農産物プロモーション (1 1 月 8 日～1 0 日)

本市と農業分野で都市間連携を行っている新潟県新潟市で開催されたフードメッセ in 新潟（食の国際見本市）において、浜松市内からの出展者とともに、農産物の商談をしました。

市内からは 2 農家が出展をし、多数のバイヤーに向けて自社商品の特徴を積極的に PR していました。今後の商談に繋がる案件もいくつかあり、市内産農産物の販路拡大につながる取組になりました。



第 7 1 回全国お茶まつり長崎大会 (1 1 月 1 1 日)

第 71 回全国お茶まつり長崎大会が長崎県佐世保市で開催され、全国茶品評会の褒賞授与式も行われました。市内生産者 2 名が農林水産大臣賞を受賞したほか、浜松市が普通煎茶 4 kg の部で全国一位となり産地賞を受賞しました。

今回の受賞により浜松市産の茶が高品質であることが全国的に再認識される契機となりました。今後も、茶生産農家や J A 等関係機関との連携を図り、本市の茶業振興に努めます。



はままつフルーツパーク時之栖イルミネーション点灯式（11月11日）

はままつフルーツパーク時之栖でイルミネーションの点灯式が行われました。来年の1月14日までの約2か月間、光に包まれたブドウやリンゴが飾られた全長150メートルの光のトンネルや園内各所に設置された光の造形が入園者を楽しませます。昨年に続いて行われている企業や団体が作成したイルミネーション作品を展示した「イルミュージアム」には49の団体が出展しています。

